

平成25年5月21日

【別紙1】平成25年度施策説明書

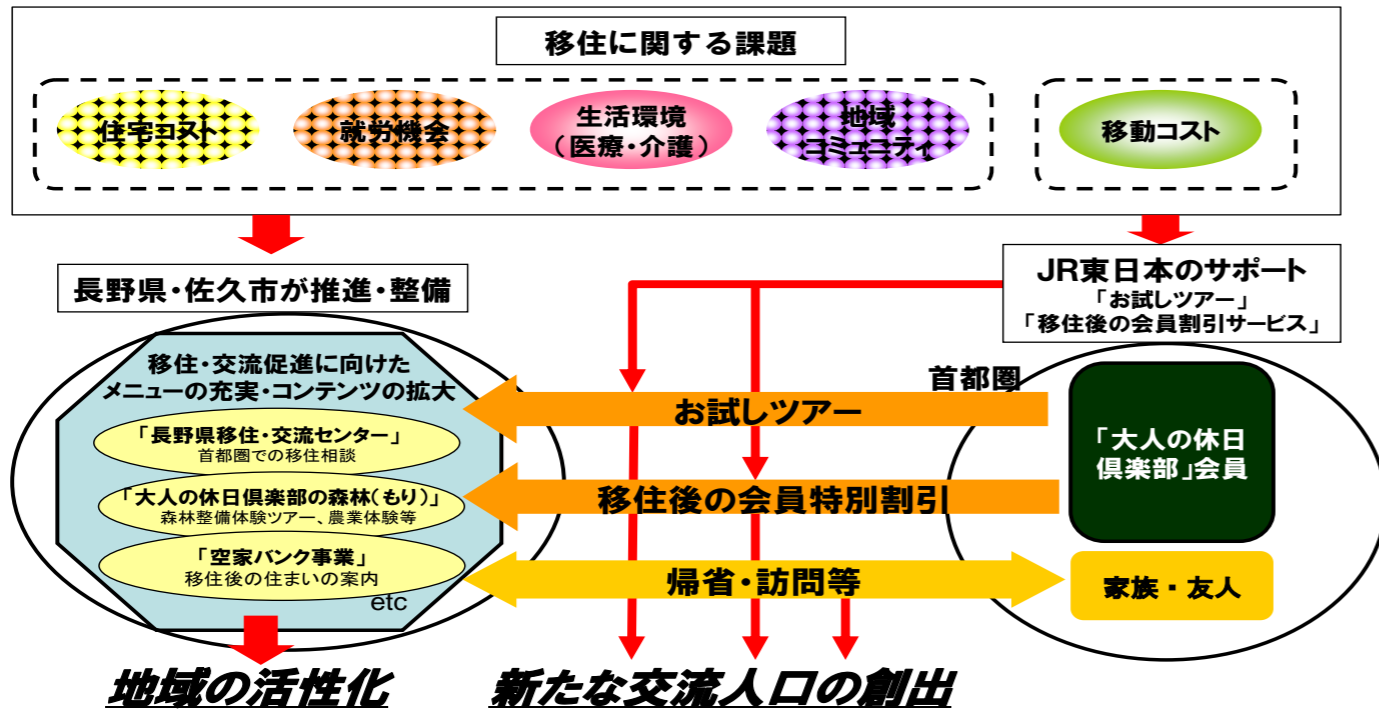
<p>□施策名 観光交流事業について ～佐久市・長野県・JR東日本との連携による移住促進プログラム 《おいでなんし！佐久》の推進～</p>	<p>□施策区分 1. 世界最高健康都市の構築 ② 交流人口の創出 3. 地域経済の活性化 4. 安心安全な子育て支援 5. 徹底した情報公開による市民参加型市政の実現 6. その他</p>	<p>□所管部署 経済部 観光交流推進課 直通：0267-62-3283 kouryu@city.saku.nagano.jp</p>
<p>□目的又は成果の目標 本格的な人口減少社会を迎える中、移住者を含めた交流人口の創出が、地域社会の活力創出に欠かせないものとなっています。こうした状況の下、移住・交流施策に積極的に取り組む佐久市と長野県、移住・交流における重要な交通手段を担うJR東日本が連携し、移住促進プログラムを推進することで、移住者を含む交流人口の創出による地域の活性化を図ります。</p>		<p>□予算措置の状況 ○平成24年度決算見込み ○千円 ----- ○平成25年度当初予算 ○千円</p>

□施策概要

- ”東京までの移動時間 最短73分”
- ”地域医療が充実した信州健康の里”
- ”日照時間が全国トップクラスで晴天日が多い”

佐久市は、この度、長野県、JR東日本と連携し、移住定住促進に取り組むこととなりました。この取り組みは、JR東日本が実施するサポートの”**全国初の取り組み**”となります。

1 3者の連携スキームについて



①JR東日本のサポート

- ・「大人の休日倶楽部」会員を対象に、佐久市への移住お試しツアーを開催
- ・佐久市に移住した「大人の休日倶楽部」会員を対象に、佐久平駅と首都圏間の運賃を割引（割引額については検討中）

2 佐久市の取り組みについて

①移住体験ツアーの受入れ

佐久市の魅力を実感いただける体験ツアーのメニューを提供し、移住を希望する「大人の休日倶楽部」会員を受け入れます。

また、会員の皆様が森林整備を体験できる「大人の休日倶楽部の森林（もり）」なども検討します。

第1弾 長野県佐久市・移住お試しツアー

実施日：平成25年5月25日（土）・26日（日）

内容：ぴんころ地藏尊参拝、手打ち信州そばの昼食、佐久移住セミナー、クラインガルテン望月の見学、中山道茂田井間の宿散策、森林セラピー春日の森散策、望月高原牧場で山菜採り、春日温泉 もちづき荘（宿泊）等

※ 今年度は、夏に第2弾、秋に第3弾の移住お試しツアーが予定されています。

②住まいの案内

空き家バンク「おいでなんし！佐久」を活用し、佐久市内の豊富な物件を丁寧にご案内します。

- ・空き家物件登録数：累計270件
- ・利用登録世帯数：累計507世帯
- ・契約成立件数：202件（平成25年4月30日現在）

※ 佐久市は、空き家バンク物件成約数ランキングで全国第1位（㈱宝島社「いなか暮らしの本」2012年11月号より「物件成約数の多い自治体」）

③魅力ある生活環境の整備

移り住んだ方々への暮らしのサポートにより、佐久市での生活を満喫していただきます。

- ・医療、福祉、保育、教育等のサービス提供
- ・公共交通機関の整備
- ・森林セラピーによる健康づくり（森林セラピー基地「春日の森」「平尾の森」と医療機関、温泉等を組み合わせた健康づくりツアー商品の開発。）